

【イントロ（→ナレーション）】

時は22世紀、現在世界では未知のCOVID-21が流行している。科学兵器に特化した諜報機関である、SI5は発生源を突き止めた。それは日本の某地方都市郊外にある大手製薬会社の研究施設。SI5の優秀な潜入チームである君たちは、その施設への潜入を命じられた。

【ルール説明（→ナレーション）】

実際に潜入するエージェントと、後方支援をするハッカーに別れる（例を載せる）。研究所周辺には妨害電波が飛んでいて通常の電子機器による通信は不可能。それを掻い潜ることができるトランシーバーを開発した。命の危機が差し迫った場合、先に潜入しているエージェントが脱出を促すことがある。侵入を行う時間帯は深夜であるため、基本的に無人だが、定期的に警備員による巡回がある。研究所には高度な警備システムが働いているため、部屋に潜入できる時間には限りがある。ロックが解除されていない扉を通ろうとする警報が作動し、警備員が駆け付ける。必ずロックを解除してから次の潜入するようにしよう。ウイルスに関わる任務なので念のため、マスクなど感染防止策の徹底を。

【0の部屋～裏口～】

味方エージェントから説明を聞き、映像を見る

ボス「これから君たちには施設裏口から侵入して、実験室から目的物をとってきてもらう。世界の未来は君たちにかかっている。命運を祈る。」

オペレータ「ここからは私がミッションの説明をするわ。あなたたちには裏口から施設に侵入しオフィスの奥にある扉から実験室に入ってもらいます。扉のパスワードは探索で発見してできると思う。目的のウイルスは実験室にあると予想されるわ。ウイルスを安全に持ち帰ることが今回のミッションの目的よ。でも、相手は用心深いため想定外の事態が発生するかもしれない。」

【1の部屋～オフィス～】

～机の探索～

→1/10「今日付で第一研究所の研究チームに配属された。仲が良かった前島さんや小島君たちと離れるのはさみしかったけどチームのみなさんはいい人そうだし、うまくやっていけそう。仕事は前より難しく量も多いから頑張らないと！」

→3/21「今日初めて大きな成果があげられた！研究が大きく進むきっかけをつくれて、みんなもほめてくれた。臨時でボーナスも出るって！やったー！」

→5/5「私の作ったウイルスが新しいプロジェクトに使われるみたい。あまり実用的ではなさそうだし、むしろ使い道を誤ると大変なことになりそうだけど……。ちょっと不安。」

→5/20「私が作ったウイルスが試験的にマウスに投与されるって話を聞いたんだけど、何に使うんだろう……」

→7/15「先輩がウイルスに突然変異を起こすことに成功したらしい。詳しくは知らないけどすごいなあ。私ももっと頑張らないと。」

→8/10「……もしかしたら私はとんでもないことをしてしまったのかもしれない。現在世界中ではやっているウイルス、特徴が私たちが開発しているウイルスに似すぎてる。もしかしたら、いや、確実にこのウイルスは……。どうにかしてパンデミックを止める方法を考えないと。」

- ・地図

- フロア全体（実在しないところも）を書いた地図
- 実験室の隣に③の部屋がありダクトでつながっている
- オフィスの隣の廊下は第四廊下
- 実験室の隣は第五廊下

- ・セキュリティ関連のことをまとめた紙

- 監視カメラについての記述
 - 管理番号…第四廊下：1472390
 - 第五廊下：1478428
 - パスワード…第四廊下：8j9pdegt8u9
 - 第五廊下：8u0ch8pwt4h

- 警備員の見回り

- 第四廊下→オフィス（パソコンの確認を行うこと）
 - …→第五廊下→実験室（ダクトのチェックを行うこと）

～P Cの探索～

- ・簡単なハッカーの操作あり

- ・メールボックス

- ほかの施設とのやり取りが残っている

- 7/10

本部「例のウイルス（実はBのこと）の作成はどうなっているか。」

Re「大方完成しました。Project Kの準備も進んでいます。再来月には実行できるかと（メールの日付をみると再来月とは今月のこと）」

- 6/18

第二研究所「この前会った臨時研究員派遣の話だが〇〇を派遣することになった。計画が滞りなくすすむことを願う」（添付ファイルにその人の情報）

Re「感謝します」

- 7/4

第三研究所「（ローマ字で）やほーげんきー？ウイルスつくれてるー？」

Re「（ローマ字で）めっちゃやばい！すごいでんじゃらす！」

【2の部屋～実験室～】

- ・金庫の中

- Project Kの詳細が書いた紙がある

初めに…人類は増えすぎた。今の人類は自然界に仇をなすものでしかない。この計画は地球上の人類を減らし、地球という星を存続させるための正義の計画なのだ。

概要…新型ウイルス COVID-21-B を全国各地の上空から散布する。

方法…各航空機をサーバールームで一括に管理し 9/12(翌日)にウイルス雨に混ぜて散布する

- ・パソコン（ディスプレイ）

→A の危険性が書いてある

・パソコン（謎用）

・研究員の手記②(堂本課長)

→1/10「菅見明香里さんという女性が新しく配属された。なんでも笑顔でこなし人当たりがいい。研究員としても優秀らしいから期待したい。これから楽しみだ。」

→2/15「今日は大野くんが薬品をこぼして大変だった。片付けに追われて仕事が進まなかった。彼はまっすぐでいい子だが少し猪突猛進すぎるところがある。しかし、どれだけ失敗してもめげないところが彼らしい。」

→3/21「菅見さんが我々の計画に使えるようなものを開発してくれた。やはり彼女は優秀だ。これから忙しくなるぞ。」

→4/30「本部からウイルス COVID-21-A の試験的散布を命じられた。いくら本部の命令といってもこんなことをしてよいものだろうか。どうにかして止めたほうが……、いや、私の権限では不可能だ。いったいどうしたら……。」

→5/21「ついにウイルスの散布が始まってしてしまった。ついに現実になってしまったんだ。私には止めることができなかった。申し訳ない、本当に……。申し訳ない。」

→6/5「和田さんが COVID-21-A 感染してしまったらしい。今は自宅で療養しているそうだ。」

→6/7「和田さんとの連絡が取れなくなった。体調が悪化していなければいいが……。いや、僕には彼女の体調を心配する権利もないんだ。世界を壊してしまった僕には。」

→7/15「松浦君が COVID-21-A を変異させることに成功してしまったらしい。これがばらまかれては今よりまずいことになる。今度こそ…、今度こそ僕が止めるんだ。今ならまだ間に合う。僕にできることはこれくらいしかないけれど、今できる最善を尽くすんだ。今回は絶対に止める。もう後悔はしたくない。」

→8/15「ウイルスの散布が決定してしまった。(ページいっぱいにごめんなさいと書きなぐってある。)」

・ウイルスたちが入った試験管（ラベリングされている）

→A,B,他 1 つの関係ないウイルスがある

【エンドロール】

・トゥルーエンド（A,B ともにデータを回収&散布計画を中止）

ボス「よくやってくれた。まさかより危険なウイルスを開発、散布しようとしていたとは、、、。お前たちの働きで世界は救われた。」

オペレータ「本当によくやってくれたわ。次も期待しているわ」

～平和な世界の様子が流れる～

ナレーション「世界は救われた。しかしまだあなたたちの仕事は終わらない。」

オペレータ「あなたたち、つぎの潜入先は向陽高校よ」

（完）

・ノーマルエンド（A,B ともにデータを回収）

データが回収されて、薬剤が開発されて流行が収まる

ボス「そうか、散布計画は止められなかったか。しかしウイルスのデータがあれば解析、ワクチンの開

発ができる。早急に研究チームを編成し研究を進めさせよう。よくやった。ゆっくり休むとい
い。」

ナレーション「ウイルスの散布を止められず、世界の人口の半分は失われた。ワクチンの配布が進みパ
ンデミックは終息に向かっているが世界は荒廃した。あなたたちは自分たちの失敗が
多くの人を殺してしまったのだと思い、一生心に闇を抱えて生きることになる、、、。」

ニュース「(英語で) 日本製のワクチンが治験段階に入りました。

(フランス語で) 我が国にワクチンが配備される模様です

(中国語で) 感染者の死亡率が去年の半分になりました

(スペイン語で) WHO はウイルスが終息に向かっていると公式に発表しました…」

～ピイイイイイ (画像が乱れる) ～

(完)

- ・ ノーマルエンド (散布計画を中止するが組織側に潜入がばれ、自分は捕まる)

オペレータ「エージェントたちと連絡が取れなくなりました、、、！」

ボス「、、、、あぁ、そう、、、か、、、。」

オペレータ「ハッカーたちがいうには、散布計画を中止した後連絡が取れなくなったと、、」

ボス「、、、、世界が彼らに救われたことは確かだ、、、彼らをたたえよう」

～平和な世界のようにすが流れる～

→エージェント視点

目を覚ますと目の前には鉄格子

謎の男「よう。目を覚ましたか。お前には洗いざらいはいてもらうぞ。」

(完)

→ハッカー視点

過去回想 (数時間前)

→乾いた足音が聞こえる

謎の男「よう。お前何してんだ (バンツ)」

エージェント「うっ、、、があ、、、」

ナレーション「あなたは長い間ともに潜入を行ってきた大切な仲間を失った。今でも最後の悲鳴
が耳に残って離れない」

(完)

- ・ バッドエンド (COVID-21-A のみを回収する)

ナレーション「世界は救われたかのように思われた、しかし、その後謎の新種ウイルスによって組織は
壊滅し、人類は滅亡の危機に追いやられた。日本では毎日一万人以上の死者が出て、医
療システムは崩壊、路上には浮浪者や孤児であふれかえり地獄絵図が広がっている。」

オペレータ「.....が.....で、.....」

ボス「新... nイ...ス gあのと。...て。...れ b. ...」

パンデミックによって人類の文明が崩壊した状況を流す (WW1 の映像を流す)

(完)

- ・ バッドエンド (時間切れ)

ナレーション「ウイルスの蔓延に対し SI5 はなにもすることができないまま世界は滅ぶ。」

～荒廃した世界の映像を流す（WW1 の映像を流す）～

ナレーション「あなたたちは世界の滅亡を、ただ、見ることしかできなかった。私たちに
何ができただろうか。もしあの時に戻れたなら、..。」